折に触れ　四字熟語

NO.312　〖初志貫徹〗　しょし　かんてつ

＜ 意味 ＞　初めに心に決めた志を最後まで貫き通すこと。

用　　例 ： 隣村の同志を失って、庄左衛門は悲嘆に暮れたと共にますます初志貫徹の意志に燃え、
＜水上勉・城＞

語　　釈 ：「初志」は思い立ったときの最初の気持ち・志「貫徹」はやり通す、貫き通すこと。

一　　言 ： 今年のＮＨＫの朝ドラ「虎に翼」が放映中に取り上げようと思っていましたが、うっかり失念していました。主人公をはじめ若者たちが困難に負けず法曹界で生き抜いていく姿はまさに初志貫徹でした。

参照文献 ： 岩波書店「四字熟語辞典」

６・12・11　舛本　純